

2024.02.18. 聖書預言・アップデート

気をつけ、心に留める

JD ファラグ牧師

一緒に祈りましょう。主よ、この礼拝する時間を本当にありがとうございます。私たちはあなたがどういうお方かを宣言することができます。あなたは大変良いお方で、ご忠実です。私たちに与えてくださった命の息吹に心から感謝します。だから今朝ここにいて、あなたの御言葉を聞くことができますのです。主よ、今朝私たちに語ってください。時に、学ぶ題材は、厳しいものです。でも主よ、あなたは私たちにご用意されていることがあられます。今朝、それを見逃しませんように。あなたの御言葉で、私たちを導いてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン、アーメン。おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。今日、来てくださり大変嬉しいです。オンラインでご覧の方も歓迎します。見てくださり大変嬉しいです。始める前に、現在進行中のマウイ島での宣教支援について、最新情報をお伝えしたいと思います。まず、3月7日（木）の日付を覚えておいてください。主の御心なら、また私たちがまだここにいるなら、スティーブ・サントス牧師と奥さんのキムが来てくださる予定です。昨年9月21日（木）のマウイの最新情報、

「イエスはラハイナを愛しておられる」の続報をスティーブにお願いしました。彼は私の招待を快く受け入れてくれました。その間、彼は私に、次のことを伝えてほしいと仰って、私はこれを読みながら思ったのですが、困難な時期を過ごしている多くの人々の心にも響くと思います。特に、マウイ島ラハイナにいる兄弟姉妹がそうです。ですから、スティーブがくれたこの文章を紹介したいと思います。

「アロハ、J.D.とカルバリーチャペル・カネオへ、ラハイナの友へ、どうかラハイナのために祈っててください。ラハイナの人々が、イエスに心と思いを向けるよう祈ってください。多くの人々が、聖霊による神の御言葉からのみもたらされる癒しと助けに対して心を開くように。2月8日（木）は、6カ月目の記念でした。非常に多くの人が、未だに PTSD（心的外傷後ストレス障害）と向き合っている。さらに恐れが高まり、不確実性が蔓延しているんだ。来月、来週、どこに住んでいるのか？ このままラハイナを出ていかなければならないのか？ 赤十字や FEMA（米連邦緊急事態管理庁）が活動を終えたら、彼らはどうやって私の家族に家と食料を提供するのか？ それらに伴う書類の山々とコミュニケーションの失敗、その他諸々。多くの人々が生きているのは、僕が呼ぶ、（これは興味深いです。）

“循環して繰り返す絶望” “循環して繰り返す絶望” ある瞬間、人々は大丈夫だと思ったかと思えば、未知のことが山積みとなり、その重さ、家や愛する人の喪失が波のように押し寄せ、希望から絶望の淵へと逆戻りする。ラハイナは、イエスが必要なんだ。知事、市長、すべての特別利益団体、叔父叔母、祖父母の同世代の親類や親しい人は皆、ラハイナを再建し、回復させる方法についてそれぞれの考えを持っているけれど、真に神を求める者はいない。でも、みんな自分の目に正しいと思うことをしているだけで、決してうまくいかないことは分かっている。ホテルでの緊密な共同生活でエスカレートした配偶者や子供への虐待は、悪魔の仕業であることは間違いない。怒鳴ったり喧嘩したりするのはよくあることで、それが文化の一部だと主張する人もいる。それって、ハワイの文化ではなくて、救われていない人の文化だ。目にしていることの多くは、敵が人々の心や感情を弄び、食べ物にしていると僕は知っている。そして、敵は、神の民に対しても同じことを試みている。マタイ24章（24節）のイエスの言葉が思い浮かぶ。

“できれば選ばれた者たちをさえ惑わそうと、”この聖句記述は、この事態についてではないことは知っているけれど、ここでのことにも当てはまるんだ。ラハイナの信者たちが、敵の嘘や、混血の群衆の嘘に耳を貸さず、本当に信じることを祈る。（旧約聖書に登場するイスラエルの混血の群衆のことを指しています。）

混血の群衆（民数記11：4）だけでなく、教会内で反対論者たちがいるんだ。火のように、私たちは試されているのだと感じずにはいられない。僕たちのために祈ってください。指導者のため、教会のために、僕たちが強く勇気が持てるよう祈ってください。神の教会のために祈ってください。僕たちが今、これら理解できないことがあっても、僕たちの主イエス・キリストの恵みと知識において成長することを。ああ、そこに大きな問題があるんだ。第一ペテロの手紙1章6節7節”そういうわけで、あなたがたは（僕たちは）大いに喜んでいますが。今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならないのですが、試練で試されたあ

あなたがたの信仰は、火で精錬されてもなお朽ちていく金よりも高価であり、イエス・キリストが現れるとき、称賛と栄光と誉れをもたらします。”キリストが僕たちのうちに現されるよう祈ってください。主の御名が聞かれ、知られるよう祈ってください。皆さんに祝福がありますように。天からの愛があなたとあなたの家族と、主の教会の僕たちに家に召してくださるまで注がれますように。スティーブ牧師とキム、カルバリーチャペル・ウエストサイドは、今もラハイナにいる。”今も” また、現在、僕たちの以前の施設は、火災による焼け跡の汚染で不足しているんだ。カルバリーチャペルが憩える住まい、ラハイナの人々がイエスを見い出せる場所が与えられるようお祈りください。アロハ&マハロキリストにおいて。”

どうか、主があなたの心に置かれる通り、祈ってください。ありがとうございます。

それでは！ 日曜日は2つの礼拝があって、これは第一礼拝、「聖書預言・アップデート」、第二礼拝は、「説教」、神の御言葉を節ごとに学ぶ「聖書の学び」です。現在、「ユダの手紙」を学んでいて、先週は大きく前進しました。私たちはとてもうまくいきました。先週は、3節学んだのですよ。今週は1節だけ学びます。その理由はお分かりになります。残って両礼拝に参加される方それを、ハワイ時間 11時15分からライブ配信します。私たちが見ていくのは、神の御言葉が、特に、実際「ユダの手紙」には、私たちへの警告として書かれた例が次から次へと出て来ること。それが11時15分からの第二礼拝です。ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、今からウェブサイト JDFarag.org へ直接行き、検閲なし、中断なしの、今日の「聖書預言・アップデート」を丸ごと是非ご覧ください。

それでは、始めましょう。今日、私がお話したいのは、、、、よろしいですか？ 叫ぶつもりはありません。少なくとも、あなたに唾を飛ばさないのを願います。しかし、最近私の心に重くのしかかっていることをオープンに、率直に話したいと思います。今日は、特に先週のように、内容が詰まったものではありません。カポノ、さっきの祈りをありがとう。よかったよ。完璧。厳しい内容。聞くのに耐え難い厳しい内容。特に、先週は。ところで、先週はたくさんの宿題を出しましたね。あなたには試験があります。わかってましたか？ というわけで、今週は内容重視ではなく、特に聖書預言に関連した文脈を重視します。それはつまり、聖書の膨大な箇所が、『気をつけ、心に留める』ことの最重要性を、そして付け加えるなら、それらの預言的重要性を語っています。『気をつけ、心に留める』もう一度言いますと、今日のアップデートのきっかけは、先週の「ユダの手紙」を通して節ごとの学びの時間、メモにはないけれど、私の心にあるものを最後の方で分かち合ったことです。私はいつも、、、、ええ、というのは本当ではありませんね。そうではなく、メモを残すときはいつも気をつけていると言おうとしたのです。理由は、何が起こるかは誰にもわかりませんからね。で、私はよくそうするのですが、先週メモにないことを話しました。そうした時、聖霊の靈感を受けたユダが書いたことに関して、神の御言葉が私の前に開かれたような気がしました。そして私が話しているのは、神の御言葉という”両刃の剣”です。それは両方から切り込みます。今日のアップデートの文脈では、

『気をつけ、心に留める』ことの両方を語ります。主に願い尋ね求めている、この4つの単語の深いシンプルさに心を打たれました。『Take heed (気をつけよ) Take heart (心に留めよ)』両刃の剣としての神の御言葉が、聖書預言とどのような関係があるのかという疑問に対しては、考えてください。警告に、耳を傾け（気をつけ）、励ましに、心を留めよ。先走りたくありませんが、どうかお付き合いください。これをこんな風に説明します。聖書預言には、内から外から両方を刺し貫く活発で強力な効果があります。刺し貫くのは、未信者に警告すると同時に、信者を励ますこと。だからといって、信者が神の御言葉の警告に耳を傾けないという意味ではないし、未信者が神の御言葉の励ましの希望に心を傾けないという意味でもありません。皆さん、分かりましたか？ そう願います。私はこのメッセージを続けて伝えようとしているのですから。皆さん、聞いていますか？ 神の御言葉の両刃の剣が刺し貫き、耳を傾け（気をつけ）させる。でも、心に留めるため、刺し貫く。それが神の御言葉の本質で、また確かに、それは神の預言の御言葉の本質です。なぜなら 両刃の剣である神の御言葉は、どちらのためにもなり得、その両方で、同時に、神の御言葉がその両方です。よろしければ、神の御言葉は生きておられるから活気に満ちるいくつかの聖句から始めたいと思います。だから、何10億回も読んだことのある聖句を読むことができます。そう、10億回というのは数字です。なぜか、その聖句を読んでいるあなたは、その聖句をよく知っていて、暗記さえしているのに、この聖句を読んでいると、その聖句がページから飛び出し、かつてないほど生き生きとしてくる。なぜか？

それが神の御言葉だからです。生きておられる。生きておられ、活発である。提案していいですか？ アクティブというのは「有効にする」という意味です。何かを有効にするには、まず利用規約に同意しなければ

なりません。ただクリックして同意するだけ。あなたは今、何に同意したのか分かっていない。ダウンロードしたものを有効にするために。そう、神の御言葉という観点から考えてみて欲しいのです。“有効にする”御言葉は生きています。それで私がしたいことは、これらの聖句を読み、そうすることで、私が「同時の真理」と愛称するものと共に、それらにどう命が宿るのか、気づいてほしいと思います。「同時の真理」どういう意味かわかりますか？ 言い換えれば私はこれらの、もし全員でなければ、私達大半にとって有名な節を読みますが、読みながら、その際、ただ注意を払ってください。これらの聖句の同時性の本質、両刃の本質、特に聖書預言の文脈における本質に。準備はいいですか？ 「ヘブル人への手紙4章12節」、もちろんこれが全てを構築する土台になります。ヘブル人への手紙の著者が語ります。

ーヘブル 4：12ー

神のことばは生きていて、力があり、(翻訳によっては、活発で) 両刃の剣よりも鋭く、...

両刃の短い、、、いや違う、両刃の鋭い。“両刃の剣よりも鋭く”神の御言葉は、両刃の剣よりも鋭く、刺し貫く。

...たましいと霊、関節と骨髄を分けるまでに刺し貫き、...

外科的に。それは、神の御手にある、神の御言葉を介して刺し貫くための外科手術用器具です。そしてあなたは、神だけがあなたについて知っておられることを、知っています。ですから、私たちが御言葉に入ると、御言葉が私たちの中に入る。私たちが聖典を調べると、聖典が私たちを調べる。それがここで起こっていることで、ここで起こるのは、ヘブル人への手紙の著者が語ること、

...心の思いやはかりごとを見分けることができます。

それが神の御言葉です。私たちがそれを判断するのではなく、御言葉が私たちを判断する。留意ください。心の態度です。というのも、私たちの中には、、、ええ、正直に言えば、態度に出てしまう。すると、神の御言葉は、精密に、外科的に、私たちのために、私たちが破滅で終わり得ることから私たちを切り離し、それが私を滅ぼす前に、それを滅ぼされます。これが神の御言葉における神の愛です。「わたしはそれを取り除かなければならない。それがあなたを殺す前に、切り出さないといけない。」それが、“心の思いやはかりごとを見分ける”です。なぜなら結局、「箴言23:7」が語る通り、彼は、心のうちでは勘定ずくだから。その心はあなたとともにない。(腹の中で考えている通りの人)興味深くないですか？人は心の中で考える？私たちは頭の中で考える、と思ってました。違います。腹の中で考えている通りの人である。なぜなら、

“人の口は、心に満ちていることを話すからです。”(ルカ 6：45)

「第二ペテロの手紙1章」、19節から読みたいと思います。ペテロが聖霊によって書いています。

ーII ペテロ 1：19ー

また私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。...

再度翻訳によっては、“いっそう確実な預言の御言葉”このほうが、より良く理解できます。“固く、確立された、信頼できる、揺るぎない、確かなもの”神の預言の御言葉に、

...夜が明けて、明けの明星があなたがたの心に昇るまでは、暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。

ーII ペテロ 1：20ー

ただし、聖書のどんな預言も勝手に解釈するものではないことを、まず心得ておきなさい。

ーII ペテロ 1：21ー

預言は、決して人間の意志によってもたらされたものではなく、聖霊に動かされた人たちが神から受けて語ったものです。

木曜日の夜、私たちはエゼキエル書でこのことを学んでいます。39章から40章で、困難から良いほうへ向かいます。38章と39章のこの侵略は有名で、この先、イスラエルを攻撃、侵略するこの連合国家。38章と39章は、リアルタイムですよ。私たちは長年にわたってその特別な預言について話してきました。でも、40章は興味深いです。12年が経過しました。エゼキエルは、12年間、「聖書預言・アップデート」をしていませんでした。なぜか？ なぜなら、神が、エゼキエルに12年間、更新する預言を与えておられなかったから。言い換えれば、預言は、人の意志によってもたらされるものではない。なぜ私はこれを指摘するのか？ で、私は既に叫んでいますし。分かりました。新使徒改革/NAR。現代のいわゆる預言者たち、偽預言者です。さあ、正直になりましょう。それをそのまま呼びましょう。彼らは”意のまま”に預言します。そんなわけにはいきません。それは、今ペテロが聖霊によって私たちに語ったことです。誰かにこう言わせることはできません。「さあ、私には預言の言葉があります。」待って。聖霊はどこ？ 聖霊があなたを動かしたのですか？ 人の意志で出てくるものではありません。神の霊が預言するためにあなたに動くとき神の御心で、神の御霊で出てくるものです、(偽)預言者よ。ちなみに、私たちはすでに確かな預言のみことばを持っています。で、あなたはこれらの預言にこれから起こることについての預言に、それに加えたいの？ それは問題です。このことに深入りしたくありませんけど、またしても思いつきました。私は気をつけたほうがいいですね。その問題は、あなたが預言者としてこう預言していること「大いなる覚醒が起こる～～」それは聖書的ではありません。実際、あえて言うと、それは聖書預言が語ることの対極です。その預言は、あなたが思いついたものですよ。意図的にその言い方をしますけど。それが、どのような霊から来るのかわからないから。聖霊ではありません。それは神の御言葉と矛盾するからです。だから、神の御言葉と相容れない預言的言葉があれば、どうだと思いませんか？ 偽物です。とにかく、、私は唾を飛ばし出してますから、もう、救い主の言葉、「マルコの福音書13章」の言葉に進みましょう。実はここには2つの節があります。23節、イエスが話しておられます。イエスが仰っていることを聞いてください。

ーマルコ 13：23ー

あなたがたは、気をつけていなさい。わたしは、すべてのことを前もって話しました。

これはイエスの言葉で、29節あたりだったと思います。イエスは仰います。言い換えですが、今わたしは、それが起こる前にあなたがたに話しました。起こったときに、わたしが『わたしはある』であることを、あなたがたが信じるためです。(ヨハネ 13：19)

わたしは未来を前もって教えておきます。それは基本的に、聖書預言とは事前に歴史を語ることだからです。もう既に、わたしがそうなると言った通りになっています。でも、これから何が起こるかそれが起こるずっと前に、あるいは起こり始める時にも話しておきます。そして、これらのことが起こり始めたら、あなた方はこう言います。

「ちょっと待って。主は私たちに起こると仰ったことが、今それが起こり始めている。これには何かあるかもしれない。」それがポイントです。気をつけなさい。では、「マルコの福音書13章33節」、再度、イエスが話しておられます。主が語っておられることを聞いてください。

ーマルコ 13：33ー

気をつけて、目を覚ましていなさい。その時がいつなのか、あなたがたは知らないからです。

気をつけなさい。けれど心にも留めなさい。そして「ヨハネの福音書16章33節」、ここである意味良いほうへ向かいます。これは、全ての人ではありませんが、多くの人に親しみのある節で、イエスが弟子たちに話しておられ、励ましたいと思っておられます。気をつけなさい。心を騒がせてはいけません。弟子たちが心を騒がせていないなら、なぜイエスは、「心を騒がせてはいけません。」と言われますか？神がこう仰る時と同じです。「恐れてはいけません。」彼らが恐れていないなら、なぜ「恐れてはいけません」と仰います？彼らは非常に落胆し、沈んでおり、心は非常に悩んでいます。イエスは仰います。

ーヨハネ 16：33ー

これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては(あなた方には)苦難があります。...

試練が、苦難が、重圧が、痛みが、苦しみが、圧迫が、苦悩が、悲嘆が、悲しみが、苦悩が、迫害が。これ以上続けるべきでしょうか？ このリストは無限に追加できます。ですから、この世では悩み、問題、困難を抱えることになります。

...しかし勇気を出しなさい。...

皆さん、分かりましたか？ 気をつけて/勇気を出して、心に留める。その理由をイエスが仰います。

...しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。」

わたしが世に打ち勝ち、あなたがわたしの中にいるのなら、あなたも世に打ち勝ちます。だから勇気を出しなさい。では、「第一テサロニケ人への手紙4章」、私の話の向かう先が、皆さん分かりましたね？ 13節から読みます。使徒パウロは、困みに、この手紙は、パウロの書いた最初の書簡です。すべての手紙の中で、彼が初めて福音、イエス・キリストの救いの福音を持ち出したのは、もちろんこの最初の手紙です。ネタバレ注意、イエスが来られ、十字架で死なれ、葬られ、三日目によみがえっただけではありません。イエスは、私たちを携挙し、この世から連れ出すため、ある日再び戻って来られます。それが良い知らせです。それが良い知らせでは？では、ここで少し文脈を説明したいと思います。パウロが書いています。13節、

—Iテサロニケ 4：13—

眠っている人たち（亡くなった人たち）については、兄弟たち、あなたがたに知らずにいて

ほしくありません。あなたがたが、望みのない他の人々のように悲しまないためです。以下が最初の福音についての言及です。

—Iテサロニケ 4：14—

イエスが死んで復活された、と私たちが信じているなら、神はまた同じように、イエスにあって眠った人たちを、イエスとともに連れて来られるはずですよ。

亡くなった人たちのことです。今からすぐ話します。

—Iテサロニケ 4：15—

私たちは主のことばによって、あなたがたに伝えます。生きている私たちは、主の来臨まで残っているなら、眠った人たちより先になることは決してありません。

—Iテサロニケ 4：16—

すなわち、号令と御使いのかしらの声と神のラッパの響きとともに、主ご自身が天から下って来られます。...

区別するのが非常に重要なのは、御使いのラッパは、イスラエルのため。神のラッパは、教会のため。その区別をお願いします。

...そしてまず、キリストにある死者がよみがえり、(肉体の復活です。)

—Iテサロニケ 4：17—

それから、生き残っている私たちが、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられ、空中で主と会うのです。こうして私たちは、いつまでも主とともにいることになります。

—Iテサロニケ 4：18—

ですから、これらのことばをもって互いに励まし合いなさい。

心に留めなさい。心に留めなさい。「牧師さん、第一テサロニケ人への手紙4章を何回読みましたか？」

分かりません！ 数えていなかったのです。数えていたとしても、数え切れなかったでしょう。この預言を読

み続けることができなくなる時まで、私はこの預言を読み続けるつもりです。それは成就するからです。(ボン！ J.D.上を見上げる。) 分かってくださったのを願います。「マタイの福音書 12章30節」、これが話の向かう先です。イエスが語られます。

—マタイ 12:30—

わたしに味方しない者はわたしに敵対し、...

(強烈すぎますか?) 私はなぜこれを指摘するのか? 理由は、聖書預言に関して、主とともにいる者は主の御言葉に気をつけ、そのように主にあって心を留めていることを示唆しているようです。今日ここにいるのはそういうあなたですか? つまり、神の御言葉の両刃の剣です。繰り返しますが、それは両方切り込みます。でも聞いてください。二心を切り込みます。ヤコブが語ったことを覚えていますか? 生ぬるいのを、刺し貫く。私たちが、二心ある生ぬるいラオディキアのクリスチャンを厳しく非難しないように。私たち一人ひとりが、二心やぬるま湯に浸かる傾向があることを理解したほうがいいと思います。これが、聖書預言に関連して『気をつけ、心に留める』というタイトルを選び、使っている理由です。かつて見たことがないほど桁外れに、狂って異常な世です。同意しますか? 物事は、どんどん変になっていると。私だけです? つまり、本当におかしくなっています。非常に奇妙です。私たちが生きているこの変で奇妙な世は、どっちつかずでいることに容赦しません。あるオンライン・メンバーのコメントが好きです。

「私は、wishy washy/どっちつかず じゃなく、watchy watchy/見張って見ている。」それが好きです。私たちが生きている時代は、至る所にある預言的兆候の警告に気を付けるか、あるいは逆に、それらの様々な同じ兆候によって心に留めるかのレベルにまで達しています。これが本当の説明で、私の話でこだわりですよ。使いたければどうぞ使ってください。でも、みんなが私を見ると、私はめまいがします。この世は、日を追うごとに、すべてが狂っていくように見えます。私は、「やった!!」「あなたは、どうしたの?」私がどうしたの?ではなく、この世がどうしたの?ですよ。私は以前、このことを言われました。ですから今、これを見てワクワクします。起こっていることに喜びを感じるのではなく、あのラップが鳴ることを知っているから喜びを感じるのです。そして、以前にも共有しましたが、久しぶりなので、また共有しようと思います。それに、新しい方がたくさんおられるし、以前聞いたことがあられる人は、その方々のことを考えてください。他人のことを思いやってください。正直なところ、これは大げさな表現ではなく、携挙がもういつでも起こりうるという事実、信仰、希望がなかったら、私はどうやって正気を保てるか分かりません。夜、枕に頭を置いて眠ることができるのも、目覚まし時計が鳴ったときにベッドから起き上がることができるのも、そのおかげです。神のものでない目覚ましによってではありません。天には目覚まし時計はありません。必要ないから。それが朝、ベッドから起きられる理由です。おそらく、今日も。それが私の心を強め、そのおかげで、私は心に留めます。さて、私たちには問題があります。問題とは? 先に進む前に、この問題を解決しようとして取り上げないのは、私の怠慢になってしまうと思います。私が言う問題とは、これが真実ですが、欺かれている人々が、人を欺いている。そのため、この言わば両刃の預言を具体的に見ていきますが、両刃とは「気をつけて」の意味で「誰にも惑わされないようにする。」「マタイの福音書 24章」でイエスが、時代の終わりのしるし、イエスが戻ってこられるしるしは何かと弟子たちに聞かれた時に仰るリストのトップです。トップです。地震、飢饉、国が国に敵対するそのどれよりも、先に、「人に惑わされないように気をつけなさい。」ですから、誰にも惑わされることがないよう気をつけ、増える欺瞞は、私たちがより近づいていることを示す重要なしるしだと知り、心に留めることなのです。では、このかなり大きな預言の点と点を結べるか見てみましょう。ここに、こんにち世で増えていっている欺瞞の点があります。それがしるしです。兆候です。欺瞞の増加によって、教会携挙がどれほど近づいているかを示しています。だから、私は欺瞞を目の当たりにし、それがまた急激に増加しているのを目の当たりにする。すると私は心します。それが何を意味するのか、私は知っているから。私たちは、ここから出るので。心に留めなさい。心に刻みなさい。では、私たちには別の問題があります。まあなんと今日はたくさん問題があるのですね。はい、そうです。でも、この問題は、救われている人が、惑わされていることに関係します。どうか、最後まで聞いてください。これは問題です。この問題は、人は新生できるが欺かれることも確かにあるというのを理解することで、簡単に解決することができます。そうすると、いつも起こることが起こります。自分自身が惑わされたように、他人を惑わします。一旦救われれば、救われぬ、になり得ません。このことは、今からの私たちの理解へ、またしても重要な意味を持つこととなります。あなたが新生しているなら、

新生していないになり得ません。子供が生まれたら、子供が生まれずに、なり得ないのと同じ。時には、、、いやいや。どこから考えつくのかな。でも今のは聖化された考えではありません。はっきりお伝えしておきます。

では、OK。なぜこんなことに首を突っ込むのか？それが私たちの理解にどう関係するのか？ええ、答えは、私はまたリストを用意しました。それが私の仕事だから。心を強くしてください。このリストには2つしかありませんから。

1つ目は、よく言えば心に悩みを抱えている人、悪く言えば心に絶望を抱えている人への励ましです。

リストの2番目は、よく言えば欺瞞に加担している人々への警告です。信者であろうとなかろうと、最悪の場合、欺瞞の加害者です。信じようと信じまいと、信者であろうとなかろうと。皆さんの注意を今引きましたね。ですから、リストの長さは短いですが、決して弱小ではなく、関連する多くの顕著な、付け加えるなら預言的問題の2つだけを取り上げているからです。では、私が出す資料の関係で、ライブ配信を終了する必要があります。すでにウェブサイトで見られますように。続きと結論については、そちらでどうぞ。

一本編一

ではそのリストです。“気をつけ、心に留める”リスト

1番：「いわゆるワクチンの悪魔の欺瞞に注意せよ。」

いや～あなたは目を丸くしますか？「またなんですか？」と。「前に進めないのですか？」と。はい。「乗り越えられないのですか？」はい。なぜか？理由は、これは7年の患難時代に獣の刻印となります。なんですって？気をつけて、心にも留めてください。なぜなら、患難時代前携挙は、その刻印に先立つからです。携挙後に取り残されるなら、ええ取り残される人々は大勢で、獣の刻印を拒絶しうる人もいますから。先週も述べましたが今週も繰り返す価値があると思うのは、誰も知らず知らずのうちに、あるいは偶然、誤って刻印を受けることはありません。獣の刻印を受ける決断をするときは、獣の像を拝むことを意識的に決断することになります。こうはなりません。「うわっ！ダメ！騙された！」いいえ、あなたは分かっていました。意図的でした。この刻印を受け入れ、獣の像を拝むことを意識的に決断したのです。ですから、そうなります。今から分かるように、「黙示録」がそれを証明しています。「黙示録18章23節」から始めます。

皆さん理由は分かりますね。これは、「黙示録18章17節18節」のバビロン崩壊の文脈で非常に具体的に、その欺瞞に気をつけなさいと語っています。ヨハネは聖霊によって書いています。

一黙示録18：23一

ともしびの光も、おまえのうちで、もはや決して輝くことはない。花婿と花嫁の声も、おまえのうちで、もはや決して聞かれることはない。というのは、おまえの商人たちが地上で権力を握り、おまえの“魔術”によって...

新約聖書原語のギリシャ語で“魔術/sorcery”は、ファルマキア/pharmakeia ここから英語の、ファーマシー製薬、医薬品が由来しています。魔術、オカルトの儀式や魔術に使われるオカルトの魔法薬です。魔法、魔術。

...おまえの魔術によってすべての国々の民が惑わされ、地上の全ての国民がです。

2020年、地上のすべての国がこの欺瞞に足並み揃えていませんでしたか？はい、そうでした。気をつけなさい。「黙示録16章2節」、これは裁きです。注意して聞いてください。

一黙示録 16：2一

第一の御使いが出て行き、鉢の中身を地に注いだ。...

(これはキリストを拒絶する世に神の御怒りが注がれるとき患難時代のこと)

...すると、“獣の刻印を受けている者たち”と“獣の像を拝む者たち”に、ひどい悪性の腫れものができる。

この2つがセットになっているのを見てください。ヨハネの黙示録13章でも、この2つがセットです。で、ポイントは？ これは生理的な、あるいは医学的な反応を暗示しているようです。“ひどい悪性の腫れもの”ができた。“決して想像しません。神がこう仰るとは。「ひどい悪性の腫れものを生じさせよう。」違います。それが何であれ、どのような形であれ、彼らが受けたのです。そしてそれは彼らの体の中から“ひどい悪性の腫れもの”として出てきた。結果として。気をつけなさい。「黙示録14章11節」、これもまた厳しいです。でも神の御言葉の真理です。

一黙示録 14：11ー

彼らの苦しみの煙は、世々限りなく立ち上る。...

(地獄は永遠ですよ。) そうじゃなかったらいいのに。でもそうなのです。

...”獣とその像を拝む者たち”、また、だれでも”獣の名の刻印を受ける者”には、(ここでもセットです。) 昼も夜も安らぎがない。」

あなたは絶望し永遠に呪われる。それは滅亡ではありません。永遠に生き続け、呪われ、苦悩の運命にある。「うわ、牧師さん、火と硫黄みたいですわね。」そう言わなきゃいけません。唸りながら、「火と硫黄!!!」なぜならそうだから。気をつけなさい。気をつけなさい。ええ、私は心に留める準備はできています。皆さんは？「黙示録3章10節」、これはフィラデルフィヤ教会への手紙、当時、小アジアと呼ばれていた地域でイエスがヨハネに文字通りの手紙を書かせられた7つの教会の内のひとつです。現代のトルコです。この7つの教会のうち、叱責を受けず、ただ勇気出すよう励まされたのは2つだけでした。で、このフィラデルフィアの教会に、イエスはヨハネに手紙を書かせられました。

一黙示録 3：10ー

あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、...

(耐え忍んだので)

...地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練(7年間の患難時代)の時には、わたしもあなたを守る。

皆さん、分かりましたか？ 言い換えれば、あなたはわたしの命令に従ったから。このことについて話しましたね。時間をかけたくありませんが、真実は、私たちは命令であって欲しいのですよ。神の命令は、重荷にならないからです。神は、私たちが神に命じられたことをするために従順になれるようになさらずには、私たちに何かを命じることは決してあられません。神があなたにそれをするように命じられたら、その命令に従うよう聖霊によってあなたを力づけられないなら、神のご性格やご性質と矛盾します。ですから私たちは、命令であって欲しいのです。命令なら、御力を与えられます。その命令に従う聖霊の力を。ですから、

“あなたはわたしの命令に従った。” その命令とは？ その命令は忍耐すること、耐えること。“あなたはそのわたしの命令を守ったので、7年間の患難時代、わたしもあなたを守る。” これだけでも。患難前携挙の健全な教理ですよ。先に進まないといけません。時計は進み続けているから。心に留めなさい。「黙示録20章4節」、ヨハネが書いています。

一黙示録 20：4ー

また私は多くの座を見た。それらの上に座っている者たちがいて、彼らにはさばきを行う権威が与えられた。また私は、イエスの証しと神のことばのゆえに首をはねられた人々のたましいを見た。彼らは獣もその像も拝まず、額にも手にも獣の刻印を受けていなかった。彼らは生き返って、キリストとともに千年の間、王として治めた。

それが木曜日の夜に話している千年王国です。千年王国は、どれほど素晴らしいでしょう。あなた、ご存知ない？ ええ、あなたは千年王国時代の神殿を案内できます。エゼキエル書40章から48章の私たちの学びで、寸法がすべて分かるからです。いやいや、脱線しましたね。心に留めなさい。「この人たちは誰です

か？」ヨハネでさえ尋ねます。(黙示録 7:13参照)

彼らは“患難時代の聖徒たち”と呼ばれます。獣の刻印を受け入れず、獣の像を拝まない者たちで、そのために命を犠牲に首を刎ねられ、その数は数え切れませんが、イエスと神の御言葉の証のために死にます。ヨハネは御座の前でそれらの啓示を見えています。彼らはそこにいます。教会ではありません。教会はいません。とっくに取り去られています。「黙示録1章から3章」で、「教会」という単語は19回も出てきます。「黙示録4章1節」に入ると、ヨハネは、ラッパの音で、「ここに上れ。」と言われます。ヨハネは携挙されます。その後「教会」という単語は、一切出て来ません。「黙示録4章1節」以降は、ヨハネは言われます。「この後必ず起こることを、あなたに示そう。」明らかにしよう＝メタ・タウタ（ギリシャ語）メタは、その後、これから。その話を始めたくありませんけど、この後のことです。何の後？ 教会時代の後、終わりの日の教会を象徴する7つの教会の後。教会が携挙された後、「ヨハネ、ここに上れ。」「わたしは、この後必ず起こることを、あなたに示そう。」黙示録6章から19章は、非常に生々しいです。厳しい内容です。カポノはそう祈らなきゃならないよ。次の書『ヨハネの黙示録』まで行くな。"厳しい内容"を話すからには、本当に祈らなければなりません。6章から19章は、すべて7年の患難時代についてです。6章から19章に、教会は一度も出て来ません。なぜか？ 教会は7年の患難時代にいないからです。聖徒はいます。でも教会ではありません。OK。私はかなり長い間、このことを取り上げてきましたから。私より先に行かないでくださいよ。先週日曜日のスーパーボウルで話題となった、ファイザーの不可解で悪魔的なコマーシャルについて触れたいと思います。断っておきますが、私はスーパーボウルのハーフタイムショーを見ていないし、この悪魔の儀式と呼ぶものをここ何年も見ていません。それが悪魔の儀式です。私は、これを見る人たちに対して律法主義的に聞こえたくありません。むしろ、私はこのようなものを見ることを拒否することで、自分の霊的な識別力を示し、行使しているに過ぎません。これらの悪霊が人々をサタン崇拜へと導くとき、私の中の聖霊は悲しみます。彼らは自分の魂をサタンに売ってきました。それが真実で、仕掛けではありません。彼らは自分の魂をサタンに売ってきました。非常にサタンのです。ええとにかく、私が聞いたのは、私にメールをくださる多くの方々に感謝しなければなりません。私に下さるメールが大量で、彼らはこんな感じですよ。「あのファイザー広告を見ましたか？」私は、「いいえ。」というわけで、懲りない私はちょっと調べてみることにしました。何ということでしょう。で、私が注目したのは、ファイザーの60秒CM、画面は、その最後のスクリーンショットです。このCMの制作費は、控えめに見積もっても、制作費込みで2000万ドル近いと言われてます。考えてみてください。60秒間で2000万ドル。効果があるはずですよ。その価格なんだから。効果があるのです。効果があります。それはまた、広告を出す側がそのレートでスーパーボウルの間に広告を出す資金があることが前提です。ファイザーには、間違いなくあります。スーパーボウルだけではありません。もう2年、テレビを見ていませんけど、色んなニュース放送やテレビ放送をまとめた動画を見たことがあり、例外なく、「ファイザーの提供です！」ファイザーです。ファイザー。彼らがそれを所有しています。1分間に、2000万ドル（約22億円）か何か、かかるって?! わお! 私たちは間違った仕事をしているよね? ではこの非常にゾッと驚愕するBGMに注目してほしいと思います。クイーンというグループの音楽です。フレディ・マーキュリー。何人かの人たちは、思い出しているのでは?

彼らの代表曲のひとつをかけています。『ドント・ストップ・ミー・ナウ』この60秒の“ファイザー”の広告で流れた曲のサビの歌詞を聴いてください。引用します。この曲の歌詞です。

ー引用ー

「俺は燃え上がる 空を駆け抜け200度にも達する俺はミスターファーレンハイトと呼ばれてる俺は駆け巡る 光の速さでお前を超音速の男にしてみたい」

この曲が皆さんに、フラッシュバックしないことを祈ります。そう書いてあるのをご存知でしたか? 預言的点と点を結ぶことを許して欲しいのですが、ファイザーのいわゆるワクチンは、スーパーボウルとファイザーを結びつけ、彼らはあなたを超音速の男にしようとしています。「頼みますよ、牧師さん。深読みしすぎですって。」構いません。しかし、彼らはあなたを出し抜いて、超音速の男を作りたい。トランスヒューマニズムに聞こえませんか? ファイザーはあなたを出し抜き、出し抜きたかっただけでなく、画面のように癌も出し抜こうとしているのでは? おお~このCMは不思議なことに、何億人、もしかしたら何十億人もの視聴者を、ウェブサイト「[https://cancer.pfizer.com./](https://cancer.pfizer.com/)」に誘導して終わっています。なので、見てみました。

ファイザー社のウェブサイトからスクリーンショットを撮らせてもらったら、奇妙なことに、<http://lets.outdocancer.com/> から <https://cancer.pfizer.com/> に飛びます。

実際、金曜日にこの URL を入力しても、<http://lets.outdocancer.com/> に入れませんでした。

そして土曜日の朝私はこれをあきらめるつもりはなかったから、ようやく入れましたが、その URL は、

<https://cancer.pfizer.com/> に飛ぶことが分かりました。凝った研究所のウェブサイトで、これは驚くべきことではないでしょう。ファイザーは、確かにその余裕はあります。何兆ドルもの巨額の資金を自由に使えるのだから。私は理由があって、この言い方をしています。そのためにこのスクリーンショットを撮りました。これは多くの超高画質画像のひとつで、この画像は悪魔的、オカルト的な”すべてを見通す目（プロビデンスの目）”です。それは別の機会の別の題材ですが、このスクリーンショットは、この見出しで目を引きました。「科学が勝つ」おお、そうですか。つまり、科学が、科学を創造された神に、取って代わって神になったということ？ 皆さん、マントラを覚えていますか？ むほ～ん。「科学を信じろ」って？ 嫌なこつた。私は、科学を創造された神を信じます。どうだ？ で、この最後のスクリーンショットは皮肉中の皮肉です。「科学で前進する」という見出しの下、そして、スクロールすると、たくさんの癌があり、その最初の癌はもちろん乳癌です。私は乳癌に対して、特に、妻が現在進行性の癌で闘病中であることを考えると、少し過敏になっているかもしれません。しかし、嘘を暴き、真実を語ることが私の責務です。真実とは？ 大手製薬会社は、ヘーゲル弁証法の典型的事例です。それ（ヘーゲル弁証法）とは何か？ 危機を作り出し、反応を支配し、最終解決策を提供すること。注射のせいで妻が乳癌になったという結論にならないでください。強調して明言しておきますけど、今までも、そしてこれからも、彼女も私もそれは決してありません。しかしながら、もう一度言いますが、どうかお願いしたいのは、注射を受けた新生しているクリスチャンを非難していると誤解しないでください。愛を持って、謙虚に言わせてください。神は恵み深い神で、神は憐れみ深い神です。私たちは、互いに同意できないことに同意してくれませんか？ 私たちは、携挙の時に互いに会えますか？ 留意ください。携挙の時に話しましょう、とは言っていません。携挙のときにこの話をすることはありません。断言します。でも私は、あなたが新生しているから、携挙で会います。あなたが新生しているなら、救われているからです。救われていない、生まれ変わっていないになり得ません。今あるものは、獣のしるしではありません。ヒトの DNA を改変したり変化させたりすることで、まだ破滅的ダメージを与えるには至っていませんがヒトの DNA にダメージを与えています。だからたくさんの人々が突然死しているのです。突然。でも、気をつけてください。なぜなら大手製薬会社は、大金が動くので、大手製薬会社が生涯大口顧客を持つため、いわゆるワクチン”接種者”と呼ばれる人々を意図的に害します。そして、これは聖書の大きな真理で、おそらく聖書の中で最も誤引用されている聖句のひとつでしょう。

「金銭を愛することが、あらゆる悪の根。」(1テモテ 6:10)

お金自体じゃありません。お金は中立です。お金で善を行うことができ、お金で悪を行うこともできる。お金自体ではなく、お金を愛することが、です。これらの人々は、お金を愛している。悪、あらゆる悪が行われる。お金への愛が故に。非常に邪悪なことに、出生時に故意に、私たちの赤ちゃんを傷つけます。すると今や、彼らは生涯の顧客を手に入れられる。彼らが傷つけた顧客から得る金額。今、私が言ったことを理解しましたか？ もう一度言って、それから締めくくりましょう。

危機を作り出す：傷つけ害を与え

反応を制御する：プロパガンダ

最終解決策：ワクチン

それが彼らのしていることです。その薬代を知っていますか？ その話に入る時間はありませんけど、この先のアップデートでするかもしれませんが、だから非常に高額なのです。だから、保険料はもう事実上、手の届かないものになっています。このことは、7年の患難時代の入り口にいと私が心から信じる理由と重なります。7年の患難時代前に起こらねばならない教会携挙寸前にいるという意味です。そして、この2つあるリストの2番目は、悲しいことに、患難時代前携挙の健全な教理に伴っての、すなわち、あざけり、攻撃、嘲笑。気をつけてください。真理を語ろうとする者をあざけり、馬鹿にし、嘲笑し、中傷する者たち

に。告白ですが、ヨハネの黙示録を読んでいて、

引用：取り残される人たちは、その中には、こう言う人もいました。「ねえ、"取り残される"なんて言わないでよ。」馬鹿にする人たちがみんな出てきて、数えると10,568通のメールが来ることになるからです。

”レフトビハインド/取り残される” あのシリーズ、覚えていますか？ 多くの人たちがキリストにたどり着いたのですよ。しかし今では、誰かが取り残されるとあえて口にするとき、それはほとんど呪いの言葉になっています。それは聖書的なのに。でも私たちは、非常に嘲られ、攻撃されます。気をつけなさい。それをするあなたは、でも心に留めなさい。あざけりや中傷がひどくなればなるほど、患難時代前携挙は近づきます。これが再び、「ユダの手紙1章16節」です。16節から始めましょう。すぐまたユダの話に戻ります。第二礼拝に来られた方、今からご参加いただけます。

ーユダ 1：16ー

彼らは、ぶつぶつ不満を並べる者たちで、自らの欲望のままに生きています。その口は大げさなことを語り、利益のために人にへつらいます。

そして「第二ペテロの手紙3章」3節から7節、時間の都合上、言い換えをします。でも、よくご存じでしょう。私たちは学び終えたばかりです。私たちは学び終えたばかりで、、私が急ぐようになります。私たちは、「第二ペテロの手紙」を通して節ごとの学びを終えたばかりです。ペテロは、終わりの日に、嘲る者、嘲笑する者がやって来て、私たちを嘲るようになるのを理解するよう暗示しています。

ーII ペテロ 3：4ー

「彼の来臨の約束はどこにあるのか。すべてが創造のはじめからのままではないか。」

「あなたは携挙について語り、20年以上も預言・アップデートをして来たけど。」そうです。見えませんか？

「でも、何もかもが今まで通りじゃないの。」あなたが私を馬鹿にし続け、あざ笑い続け、嘲笑し続け、攻撃し続け、そうすればするほど、あなたが間違っていることが証明されるときが近づいているという約束が私にはあります。強烈ですか？ そうなる必要があります。心を強くする、はできていますか？ もう締めくくりますので、心を強くして。「ユダの手紙1章17節から19節」、

ーユダ 1：17ー

愛する者たち。あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの使徒たちが前もって語ったことばを思い起こしなさい。

ーユダ 1：18ー

彼らはあなたがたにこう言いました。「終わりの時には、嘲る者たちが現れて、自分の不敬虔な欲望のままにふるまう。」

ーユダ 1：19ー

この人たちは、分裂を引き起こす、

(これが判断基準です。) 生まれつきのままの人間で、御霊を持っていません。

キリストの御霊を持っていない。聖霊がおらず、分裂を引き起こす。これがその兆候です。それこそが基準、尺度です。分裂と不和を生み出す。そして、それが彼らが嘲笑うときにすることなのです。「第二ペテロの手紙3章」、再度言い換えをします。彼は基本的に、ユダが書いたことを反復し、ユダはペテロが書いたことを反復しています。ユダは言います。「思い出しなさい。」ペテロは言います。「忘れてはいけません。」

「主の日は盗人のようにやって来ます。主は、ある人たちが遅れていると知っているように、約束したことを遅らせているのではなく、主の約束とは？ 主の約束に従って、私たちは義の宿る新しい天と新しい地を待ち望んでいます。」心に留めなさい。はい、私は心に留めます。私は気をつけ、心に留めます。OK。で

は、よく分かるよう、動画を分かち合います。画面の、ランス・ラルストンの動画です。彼は牧師仲間で、1週間ほど前にこれを投稿しました。

タイトル：「携挙は悪魔的なのか？」

エリック・メタクサス・ショーへの反論です。ご存知の方も多いと思いますが、3週間前の1月28日のアップデートで、私は基本的にエリック・メタクサスとベンジャミン・トーマスの言葉を引用しました。この動画を参照する理由は、ランスが彼らの最も悲しむべき、また最も重要な発言に対して、聖書的かつ徹底的に卓越した回答を提供しているからです。繰り返しますが、彼らは新使徒改革/NAR です。患難時代前携挙は、新使徒改革神学とは相容れません。だから彼らは、患難前携挙の健全な教理を信じ、教える勇気のある者を嘲り、嘲笑し、非難し、中傷さえするのです。さらに酷くなりますよ。この動画を見るのをお勧めします。わずか23分の長さです。私がそうであったように、この動画はあなたを落ち着かせ、今読んだ箇所やその他多くの箇所を預言されているように、患難前携挙に対する執拗な攻撃に立ち向かう聖なる決意を強めると思っています。では、締めくくりましょう。始めた方法で、締めくくり、このように述べます。気をつけて、心に留めてください。なぜか？ 終わりは、近いのではなく、ここにあるからです。2つ質問をします。

1) このことは、私たちがこのような事態にさほど長くは耐えなくてはいけないのではないと知って、あなたの心を勇気づけますか？

2番目の質問、ひっくり返してみます。この反対側にいる人のために

2) これはあなたにとって、非常に必要な悔い改めに繋がる神の御言葉に耳を傾ける警告ですか？

なぜなら、あなたはこのことに加担しているか加害者ですらあるからです。気をつけなさい。すべてが終わってしまったら、今こうしている間に、もうすべてが終わってしまうと私は信じてますが、耳を傾ける者だけが、心に留める者となります。そして、これが究極の「心に留める」、イエス・キリストにある救いの良い知らせと、「救いのABC」という救いの簡単な子供にでもわかる説明で締めくくる理由です。もう2、3分だけですか？ もう終わります。ご忍耐感謝します。最近、長くなっているのは分かっています。理由はご存知ですよね？ 別の話、私の話でこだわりです。ようこそ。これが最後のアップデートになり得ます。いや、本当にそう思っています。ただ言っているだけじゃなくて。だから、こう思います。「さあ、最後と思って、説教しよう。」私はこの説教壇にすべてを置いていく。一拍手ー

さあ、どうぞ。これが私の話でこだわりです。「救いのABC」とは？ 神があなたの道や人生にイエスを必要とする誰かを連れて来られたときのための簡単な説明です。彼らにはイエスが必要です。

A：自分が神に背いた罪びとだと、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

だから私たちには、救い主が必要なのでしょうか？ 罪びと 救世主 そして、誰かに福音を分かち合った時、その1番の反論は？ 彼らは次のようなことを言うでしょう。「私は良い人間です。誰も殺したことはないし。」そうですか。第二礼拝で、それについて話します。あなたはもう参加されていますけど。はははは！

いやいや、あなたは罪びとです。私たち誰もが罪びとなのです。あなたは良い人かもしれませんが、(神の御目からみて) 十分宜しくはありません。

ローマ人への手紙3章10節、

「義人(正しい者) はいない。一人もいない。」

救える義人は、救世主イエスだけです。ローマ人への手紙3章23節がその理由、

「すべての人(私たち誰も) は罪を犯して、...(私たちは誰もが罪びととして生まれました。だから生まれ変わらねばならないのです。)...神の栄光を受けることができず、」

「ローマ人への手紙6章23節」、これは大変素敵です。先に悪い知らせと、それから良い知らせがセットだから。悪い知らせが悪ければ悪いほど、良い知らせがさらに良くなります。悪い知らせとは？ 罪に罰則が

あるのです。

「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:2 3a)

死刑の宣告です。悪い知らせですね。悪い知らせが、良い知らせに向けて、あなたを準備させ、安定させます。良い知らせとは？

「しかし、神の賜物（贈り物）は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。」(ローマ 6:2 3b)

イエスは、あなたのために、あなたの身代わりに、死の罰則を支払ってくださいました。良い知らせです！

それが「福音」の意味です。「良い知らせです。あなたの罰則（負債）は支払われました。あなたは自由です！」

子（イエス）があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。(ヨハネ 8:3 6)

次に B です。非常に中心で、非常にシンプルです。

B：あなたの心で、イエス・キリストが主だと Believe/信じる。

イエスに信頼を置き、イエスを信じる。ローマ人への手紙 10 章 9 節、

「あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

私は、「救われる/will」を強調します。最後に C です。

C：主の御名を Call/呼び求める。または、シンプルに Confess/告白する。最初に述べた通り、心にあるものが口から出てきます。(マタイ 15：18 参照)

ですから、心でイエスを主と信じるなら、それが口から出てきます。

ローマ人への手紙 10 章 9 節、

「あなたの口でイエスを主と告白し、(理由→) あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

ローマ人への手紙 10 章 13 節、

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』

それほどシンプルです。あなたがせねばならない事は何もありません。つまり、あなたがそれに加えたり、取り除いたりできるものは何もしません。あなたは、イエスを呼び求め、イエスを信じるだけで、救われます。書類に記入する必要はありません。利用規約に同意する必要はありません。さっき話したように、私たちはそれを読まないし、いいえ、非常にシンプルなのです。今日の「しかし、神は」の証は、ステイブンス一家からです。「こんにちは。J.D.牧師。何よりもまず、毎週毎週、私たちの祝福された希望、イエス・キリストへの時の切迫さを宣べ伝えて下さるあなたの忠実さに感謝します。あなたの信念は揺るぎなく、それは希望と励ましをもたらしてくれます。主はもういつでも来られます。(私はそう信じます。)あなたがこれを読む機会がある前でありますように。(ボン！J.D.上を見上げる。そうかもしれません。)ここ数年、エキサイティングなことばかりでした。妻と私は、3人目の子供が生まれる吉報を知りました。初期に、二分脊椎で生まれてくるという知らせを受けました。私たちを根底から震え上がらせました。しかし、神は。妊娠1カ月を残し、妻は小児病院に入院して経過を観察することになりました。私は子どもたちと一緒にいるため仕事を休みました。プランデミックとコロナのせいで、小児病院には予約のある子ども以外は入れませんでした。私の9歳の子供は、この愚かさに気づき、尋ねました。「パパ、小児病院なのに、どうして中に入っているといけないの？」子供たちの口から発せられる言葉は、深い洞察や真実を含んでいます。多くの子供たちがビデオゲームをしたり、チートスを食べたりしている中、息子は私と一緒に聖書預言を勉強し、毎晩、あなたの最新の聖書預言・アップデートを聞きながら眠りにつきます。(私は人々にそのような影響を与えてい

ます。賜物です。) 私はこう言いたいのです。神はこの時間、片道1時間の病院通いを私たちの人生に力強く用いてくださる。私はすべてを疑い始めました。私はすでに生まれ変わった信者でしたが、(これ聴いてください。) 同調する信者ではありません。(これ好きです。) 2020年11月、主は私の目を政治家選に開かれました。私たちには選挙はありません。私たちは選ぶ。その結果、私は間違った戦い方をしていたことに気づきました。そのドライブ中にあなたのアップデートを聴くようになり、主は私の目を聖書預言に開かせてくださいました。私はそれが大好きです。飽きることがありません。それから2年後、妻と私は金曜夜の聖書勉強会を主催するようになりました。"ブーン・アンド・ズーム・グループ" です。私たちは世のような "doom & gloom 悲観と憂鬱" ではありません。ブーン・アンド・ズーム 携挙です。(それも好きですよ。ブーン・アンド・ズーム) 時代の予兆に合わせ、聖書預言を指し示す時事問題について語りながら、書を読み進めていきます。現在、「ダニエル書」です。(私たちより先に行きましたね。ダニエルはエゼキエルの後だから。私たちは辿り着きますよ。) 一番下の子は2歳になり、歩き始めました。世間があることを言うと、私は"しかし、神は"と返さずにはられません。2023年2月、私は職を失いました。上司や同僚は、私があまりにも率直すぎると思っていました。その結果、彼らが望んでいたものとは違ってしまいました。しかし、神は。今、家族と私はTシャツのビジネスを始めました。(彼らは私の増え続けるコレクションに加えるため快く写真のTシャツを送ってくれました。私たちがまだここにいるのなら、携挙前に人々に贈ることになるかもしれません。もちろんあなたがダブルXサイズであるのが前提で。続けて書いておられます。) 私たちのメッセージはシンプルです。イエスはもういつでも来られます。私たちのTシャツに綿菓子クリスチャンの節はありません。私たちがここにいるのはほんの短い間だけで、その間、私たちはイエス・キリストの福音と良い知らせを宣べ伝えなければなりません。あなたのご忠実さに感謝します。雲の上でお会いするのが待ちきれません。今日かも知れません。(かも知れませんよ〜!) 余談：私を軽蔑していた上司が、(悲しい事ですね。) 心臓発作で3週間前に亡くなりました。43歳でした。追加接種をされたようです。ステイブンス家より。」ええ、こんな形で終わるのは残念ですが、少なくとも私は締めくくります。カポノ、上がって来てください。皆さんご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。神だけがお出来になる通り、私が今日分かち合ったことをすべて用い、あなたを導き、あなたの心を励ましてくださいますように。特に、あなたが心を沈め、悩み、疲れ、戦いに疲れているなら。元気を出してください。良い勇気を出してください。そして心に留めてください。祈りましょう。

お父様、ありがとうございます。ある意味、主よ、すべてが狂ってきていることに感謝してもいいのかもしれませんが。あなたが"時の終わりには全てが狂ってくる"とおっしゃった通りです。ですから主よ、私たちを取り巻く世、そして私たちを取り巻く世で起きているすべてのことに目を向けると、結論は一つしかありません。それは、私たちが持っている結論で、私たちにあるより確かな預言の言葉で、それは"これが終わり"である事です。私たちは心に留め、顔を上げます。贖いが近づいているからです。ですから主よ、今日ここにいるどなたか、またオンラインで見ているどなたかで、何よりもまず、心に留める前に、順序として、気をつける。でも私たちは両方祈ります。私たち全員が、忠実に気をつけているところを見つけていただき、心に留める者に数えられますように。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7